中文標題 —副標題—

作者姓名 所屬職稱

摘要

摘要、Keywords、關鍵詞:符合格式規定一頁以內之中、英、日文摘要(各摘要含論文題目、作者姓名、所屬單位、學術職稱)。論文標題置中,題目上,姓名中,所屬單位下。專任者不寫「專任」,兼任者要寫「兼任」。研究生要寫「碩士生」或「博士生」,所屬單位與職稱間不空格。摘要內容之中文:標楷體,英文:Times New Roman,日文:MS Mincho。論文名14號字、粗體,摘要標題14號字、粗體。姓名、所屬單位、學術職稱12號字。關鍵詞5個以內。各摘要內文左右對齊。一頁解決!

關鍵詞:5個以內、摘要、關鍵詞、中文、標楷體

Paper Title : Subtitle

Last name, First name Affiliated institution, Academic title

Abstract

Title at the top, followed by name in the middle, and affiliated institution below. Designation: For full-time members, do not write "full-time"; for part-time members, write "part-time." Students: For graduate students, write "Master's

student" or "Ph.D. student." Do not leave a space between the affiliated institution and the designation. The abstract content should be in the following fonts: Chinese: DFKai-SB, English: Times New Roman, Japanese: MS Mincho. The paper title should be in 14pt bold, and the abstract title should also be in 14pt bold. Name, affiliated institution, academic title in 12pt. Abstract, Keywords: Ensure one-page abstracts in Chinese, English, and Japanese, each containing the paper title, author's name, affiliated institution, and academic title. Alignment: Text within each abstract should be justified.

Keywords: Up to 5, Abstract, Keywords, English, Times New Roman

日本語のタイトル 一サブタイトル—

投稿者氏名 所属職位

要旨

要約、キーワード、關鍵詞は形式に従って、1ページ以内に中国語、英語、日本語の要約をそれぞれ記載すること(各要約には論文タイトル、著者名、所属機関、学術職位を含む)。論文のタイトル、氏名、所属(中央揃え)。専任は「専任」と記載せず、兼任は「兼任」と記載すること。研究生は「修士生」または「博士生」と記載し、所属機関と職位の間にスペースを空けない。要約内容のフォントは以下となる。中国語:DFKai-SB、英語:Times New Roman、日本語:MS Mincho。論文タイトルは14ポイントの太字、要約のタイトルも14ポイントの太字で記載すること。氏名、所属機関、学術職位は12ポイントで記載すること。キーワードは5個以内とする。各要約の本文は両端揃えにする。

キーワード:5個以内、要旨、キーワード、日本語、MS Mincho

日本語のタイトル 一サブタイトル—

投稿者氏名 所属職位

1. 章節のフォントは太字 (1. -章節のフォントは太字 間に半角スペース)

本文およびフォーマット:使用文字は中国語、日本語に限る。フォント:中国語は標楷体、英語はTimes New Roman、日本語はMS Mincho。用紙はA4。余白は上4.3cm、下3.5cm、左3.5cm、右3.5cm。字数は30字(横)×30行(縦)。ページ数は中国語、英語、日本語の要約および本文(図表、参考文献、資料などを含む)を含めて最大30ページ、ページ番号はアラビア数字1.2.3を使用し、ページ下部中央に配置する。また、本文の章節はアラビア数字1.2.3.(下位分類は2.1 2.2 2.3)を使用し、"0"から始めないこと。章節のフォントは太字、本文は両端揃え。図表とそのタイトルは中央に配置する。章は1行空けて、節は空けない。本文と図表の間は1行空ける。。

1.1 表題は表の上、図題は図の下に付ける(上の行を空けない)

表題は表の上、図題は図の下に付ける。章は1行空けて、節は空けない。本文と図表の間は1行空ける。章は1行空けて、節は空けない。本文と図表の間は1行空ける。章は1行空けて、節は空けない。本文と図表の間は1行空ける。章は1行空けて、節は空けない。本文と図表の間は1行空ける。

1.2 図表は中央揃え(上の行を空けない)

図表は中央揃え。図表は中央揃え。章は1行空けて、節は空けない。本文と図表の間は1行空ける。章は1行空けて、節は空けない。本文と図表の間は1行空ける。章は1行空けて、節は空けない。本文と図表の間は1行空ける。章は1行空けて、節は空けない。

「参考文献」とは、論文本文中で引用した先行研究を指す。本文中で引用した全ての先行研究は、以下の形式で論文本文後に示す必要がある。日本語で書かれた文献は、参考文献の並び順を日本語(五十音順)、中国語(漢字の画数順)、英語(ABC順)とする。中国語で書かれた文献の場合、参考文献の並び順は中国語、日本語、英語の順序とします。専門書は、著者または編者名、出版年代、書名、版別、出版地、出版社、ページ数の順に並び、論文は、著者、出版年代、論文名、掲載書名、巻号、出版地、出版社、ページ数の順に並べること。論文集の並べ方は専書と同じである。インターネット文献については、出典、URL、および閲覧日時を明記すること。

¹ 脚注は各ページの最後、1.2.3.の方式でページの下部に配置し、両端揃え、フォントは10ポイント。

3. 見出し二(上の行を空ける)



参考文献

(日本語)

籾山洋介(2002)『認知意味論の仕組み』東京:研究社 賴錦雀(2017)「何故、ベトナムはできて、台湾はできないのか―台 湾における日本語教育環境についての考察―」『東呉日語教育 報』48 台北:東呉大学、pp.18-47

「株式会社 ジョイフル」http://blog.fmk.fm/glory-old/2014/05/post-3452.php (2025年3月5日閲覧)

「気仙沼市被害の状況」https://www.kesennuma.miyagi.jp/sec/s009/020/020/020/1300452011135.html(2025年3月5日閲覧) 「非現実的な夢想家として一村上春樹カタルーニャ国際賞スピー原稿(全文)」https://bunkyoken.org/82sakkacorner/murakami Catalunyaspeech.html(2025年3月3日閲覧)

(台湾華語)

林菁、洪美齡、李依玲、吳俊男(2007)。數位典藏融入大學通識教育一以女性人物探究為例。教學科技與媒體,82,21-39。教育部(2002)。綜合高級中學課程綱要。台北市:教育部。

(英語文献)

Mizumoto A. & Eguchi M. (2023). Exploring the potential of using an AI language model for automated essay scoring. *Research Methods in Applied Linguistics*, 2(2). DOI:https://doi.org/10.1016/j.rmal.2023. 100050.